

特定非営利活動法人 日本失語症協議会

Japan Aphasia Peer Circles

(旧全国失語症友の会連合会)

御案内



～言葉を越え、心に太陽を～



【シーズニーズマッチング交流会】



【第32回岩手盛岡大会】



【失語症理解入門講座】

特定非営利活動法人 日本失語症協議会

Japan Aphasia Peer Circles

(旧全国失語症友の会連合会)

ホームページ: <http://japc.info/>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/shitugo/>

Email: office@japc.info

〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-14-5-405

電話: 03-5335-9756 fax: 03-5335-9757



特定非営利活動法人日本失語症協議会

目的

失語症等の言語障害者団体(主に失語症者・麻痺性構音障害者とする)並びにこれに賛助する団体及び個人によって組織し、失語症者等の障害者への福祉・医療・保健等の向上に向けての活動並びにこれに必要な事業を行い、同障害者言語機能回復や社会復帰を図り、また、その生活の向上と社会参加の促進を図るべく、種々の活動をし、福祉の充実・増進に寄与することを目的とする。

事業の種類

- (1)失語症等の言語障害者の福祉・医療・保健等の向上に関する活動
- (2)失語症等の言語障害者の集会及び言語医療の開発に関する活動
- (3)失語症等の言語障害者に関する調査及び研究
- (4)失語症等の言語障害者とその家族の相談事業
- (5)各地の友の会情報や、連合会の活動の報告として機関紙の発行
- (6)その他

活動内容

- ◆全国大会の実施(年1回予定)
- ◆機関紙の発行(年5回)
- ◆言語に関する相談、グループ言語訓練教室、談話室の設置
- ◆失語症リハビリテーション実施施設及びリハビリテーションに関する調査研究
- ◆失語症セミナー・講演会・シンポジウム等
- ◆その他、失語症者の福祉環境整備改善に向けた運動や啓発・陳情活動など
*事務所業務は失語症者と家族が中心となり、アドバイザーとして言語聴覚士が携わる

概要

- ◆特定非営利活動法人として認定されている
- ◆理事(20名)・監事(2名)・および評議員(8名)の構成・理事会・評議員会は協議会活動方針決定機関
- ◆総会・理事会で決議されたもので必要な物については要望書・陳情書を作成、関係各専門家の意見書等を添え、厚生労働省・内閣府等々、の行政府に提出
- ◆評議員は、全国の都道府県から、8名を選出・日本失語症協議会の諮問機関とする
- ◆協議会の活動・運営・事業資金は、会員の会費・入会費・賛助会費・寄付金及び関係機関等助成金による

全国大会

1983年	第1回	東京(板橋)
1984年	第2回	東京(〃)
1985年	第3回	東京(〃)
1986年	第4回	愛媛(松山)
1987年	第5回	東京(新宿)
1988年	第6回	石川(金沢)
1989年	第7回	大阪(大阪)
1990年	第8回	広島(広島)
1991年	第9回	東京(新宿)
1992年	第10回	山形(鶴岡)
1993年	第11回	岐阜(岐阜)
1994年	第12回	長野(長野)

1995年	第13回	埼玉(大宮)
1996年	第14回	北海道(札幌)
1997年	第15回	東京(新宿)
1998年	第16回	福岡(福岡)
1999年	第17回	千葉(千葉)
2000年	第18回	神奈川(横浜)
2001年	第19回	新潟(新潟)
2002年	第20回	東京(新宿)
2003年	第21回	香川・徳島
2004年	第22回	愛知(名古屋)
2005年	第23回	沖縄(沖縄)
2006年	第24回	茨城(水戸)

2007年	学習交流会浜松大会	
2008年	第26回	三重(四日市)
2009年	第27回	福井(福井)
2011年	災害時関連シンポジウム	
2012年	生活しづらさシンポジウム	
2013年	第28回	長野(長野)
2014年	第29回	東京(多摩地区)
2015年	第30回	愛知(名古屋)
2016年	第31回	神戸(兵庫)
2017年	第32回	盛岡(岩手)
2018年	第33回	大分(別府)
2021年	第34回	山梨(山梨) 予定

沿 革

1983年10月	第1回東京大会	1984年7月	連合会発足
1985年2月	「言葉の海」冊子版・創刊	1989年11月～2001年1月	「失語症便覧」第1・第2・第3版発行
1992年～2004年	長寿・子育て・障害者基金助成によるST訪問派遣事業開始・2004年介護保険法改正により廃止		
1999年9月	特定非営利活動法人認証		
2007年4月～2008年3月	独立行政法人福祉医療機構助成「失語症者のリハビリテーションと社会参加に関する調査研究事業」調査実施報告		
2008年4月～2009年3月	同上第2次実施中		
2009年6月～2010年3月	同上助成金による実践講座の実施(関東地区5か所)		
2011年6月	シンポジウム 「災害時における失語症への支援の在り方を探る」開催		
2012年1月～3月	失語症のある方と御家族の生活のしづらさアンケート調査		
2012年6月	シンポジウム 「どうする、どう伝える私たちの思い。」開催		
2012年9月～11月	公益財団法人三菱商事復興支援財団助成事業・被災地支援失語症ライブと家族相談会実施 9月：大船渡市、10月：気仙沼市、11月：一関市、いわき市、2月：郡山市		
2013年2月	アステラス製薬(株)助成金事業・災害時の失語症者の避難の手引・サバイバル手帳とSOSカードの作成配布		
2013年4月	公益財団法人理学療法士協会助成金事業・失語症のある方と生活のしづらさ報告書製本配布事業		
2014年4月	失語症者の意思疎通支援の関するアンケート調査報告		
2014年8月	社会福祉法人丸紅基金・公益社団法人日本理学療法士協会助成金：「脳卒中・失語症」講演会・講習会		
2014年12月	内閣府主催：平成26年度障害者週間セミナー開催		
2015年2月～	失語症を含む高次脳機能障害者の就労アンケート調査・研究・報告		
2015年7月	ご存知ですか失語症パートI		
2015年12月	内閣府主催：平成27年度障害者週間セミナー開催		
2016年7月～	意思疎通支援者養成派遣にかかわる委員会の設立		
2016年7月	厚労省課題17：失語症者のニーズに対応した機能訓練事業所の在り方に関する調査研究事業		
2016年7月～10月	杉並区長寿応援ファンドによる「ご存知ですが失語症パートII：4回連続失語症講座」		
2015～2020年度	公益財団法人テクノエイドシーズニーズマッチング交流会（東京・大阪）（2017年度以降 東京・大阪・福岡）		
2016年9月から各月	失語症カフェ「ワックル」開催（2017年からは偶数月第3日曜日）		
2016年12月	内閣府主催：平成28年度障害者週間セミナー開催		
2017年3月	厚労省課題17：失語症者のニーズに対応した機能訓練事業所の在り方に関する調査研究事業報告・完了		
2017年10月	失語症意思疎通支援者事業・意思疎通支援者養成講座開始		
2017年11月	杉並区NPO支援基金助成による「会話支援実践付き・失語症理解入門講座」		
2018年5月	家族向け失語症カフェ「家族ワックル」開催（奇数月第3日曜日）		
2018年11月	杉並区NPO支援基金助成による第2回「会話支援実践付き・失語症理解入門講座」		
2019年3月	杉並ささえあい活動助成による第1回「要点筆記講座」		
2019年10月～全10回	失語症のある方向け パソコンタブレット教室		
2019年10月・2020年2月	杉並NPO支援基金による 第2回「要点筆記講座」		
2019年12月	脳卒中・循環器病対策基本法施行		
2020年4月25日	【失語症の日】制定 第1回YouTube イベント		



【東北震災シンポジウム】



【ご存知ですか失語症パートII】



【27年度厚労省意見交換会】

特定非営利活動法人日本失語症協議会の各地の友の会 各地区分布



【会員種別】

団体正会員	入会費 3,000 円	年会費 会員一人につき 500 円 × 人数分
個人正会員	入会費 2,000 円	年会費 3,000 円
個人賛助会員	入会費 -	年会費 一口 3,000 円
法人賛助会員	入会費 -	年会費 一口 20,000 円

銀行振込： 三井住友銀行 新宿支店 普通預金 口座番号：2883558 口座名：特定非営利活動法人日本失語症協議会

ゆうちょ振込： 口座番号 00180-7-174216 加入者名：特定非営利活動法人日本失語症協議会